



兵庫県感染症発生動向調査週報(速報)

2026 年第 39 週 (9 月 21 日～9 月 27 日)

兵庫県感染症対策センター (兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイトホームページにてご覧ください。 <https://id-info.jihs.go.jp/>

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

インフルエンザに関する情報

定点あたり患者数は、今週 **3.55 人** (先週 4.30 人) と減少しました。地域的には、宝塚保健所管内で注意報レベル基準値 (定点あたり患者数 10.0 人) 以上となっています。

直近の 5 週間に県内の定点医療機関から報告された患者 2,205 人の年齢分布では、5～9 歳が 32%、10～14 歳が 17% で、15 歳未満が全体の 65% を占めています。

臨時休業の施設別発生状況では、今週 9 件 (先週 42 件) の報告がありました。内訳は、学年閉鎖 2 件、学級閉鎖 7 件で、施設別では、幼稚園 1 件、小学校 4 件、中学校 4 件です。

基幹定点医療機関においては、入院患者が今週 22 人 (先週 12 人) 報告されています。

社会福祉施設等においては、今週 2 件 (先週 3 件) の集団発生が報告されています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。

COVID-19 (新型コロナウイルス感染症) に関する情報

定点あたり患者数は今週 **1.14 人** (先週 2.36 人) となり、減少しました。

地域別では宝塚保健所管内が 6.50 人と最も多く、赤穂保健所管内 4.00 人、福崎保健所管内 2.50 人となっており、年齢別では 10～19 歳が 36%、1～4 歳及び 5～9 歳が 11%、30～39 歳及び 50～59 歳が 10% となっています。

県民の皆様には、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。

基幹定点把握対象感染症の罹患数 (※括弧内は定点あたりの患者数)

無菌性髄膜炎 4 人 (0.29 人)、マイコプラズマ肺炎 8 人 (0.57 人)

※ 2025 年 4 月 7 日 (第 15 週) より、定点数が変更となりました。

※ 2025 年 4 月 7 日から、急性呼吸器感染症が追加になりました。詳しくは厚生労働省ホームページ (急性呼吸器感染症(ARI)) をご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/ari.html>

全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 10 人 （保健所：神戸市 4 人、尼崎市 1 人、姫路市 1 人、西宮市 2 人、加東管内 1 人、洲本管内 1 人）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3 人 （①神戸市；有症者；女性 20 歳代；O157 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染、②神戸市；無症状病原体保有者；女性 10 歳代；O159 VT2；感染地域：不明；感染経路：不明、③加古川保健所管内；無症状病原体保有者；女性 20 歳代；O103 VT1；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）（累積報告数 89 人；有症者 57 人、HUS 0 人）
4 類感染症	E 型肝炎 1 人 （西宮市；女性 60 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染） 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）1 人 （西宮市；女性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染） レジオネラ症 3 人 （①神戸市；肺炎型；女性 60 歳代；感染地域：国内；感染経路：水系感染、②明石市；肺炎型；男性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、③丹波保健所管内；肺炎型；男性 70 歳代；感染地域：国内；感染経路：その他）
5 類感染症	後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）1 人 （無症状病原体保有者；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触） 侵襲性肺炎球菌感染症 2 人 （①明石市；男性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明、②朝来保健所管内；女性 70 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明） 梅毒 1 人 （尼崎市；早期顕症梅毒 I 期；男性 50 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触） 百日咳 1 人 （伊丹保健所管内；女性 30 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明）
2026 年 38 週までに診断されたものの報告遅れ	マラリア 1 人 （神戸市；四日熱；女性 50 歳代；感染地域：ナイジェリア；感染経路：動物・蚊・昆虫等からの感染） 百日咳 1 人 （加古川保健所管内；女性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明）

重症熱性血小板減少症候群（SFTS）

今週 **1 人** の報告があり、今年の累積患者数は **9 人** となりました。性別では、男性 4 人、女性 5 人、年齢階級別では、50 歳代 1 人、70 歳代 4 人、80 歳代 4 人となっています。

重症熱性血小板減少症候群は、主に病原体を保有するマダニに咬まれることで感染します。SFTS ウイルスを病原とし、主な症状は原因不明の発熱、嘔吐、下痢などの消化器症状、血小板減少、白血球減少などが認められ、重症化すると死に至ることもあります。潜伏期間は 6～14 日です。

マダニの活動が活発となる春から秋にかけて、ハイキングや草むらに入る場合は長袖、長ズボン、足を完全に覆う靴を着用して肌の露出を少なくする、虫よけスプレーを活用する、帰宅後すぐに入浴し着替えるなどの予防対策が必要です。また、山野へ入った 2 週間以内に発熱や発疹が出た時はすぐに受診し、その時の行動を伝えることが重要です。

※2026 年 4 月 6 日から、多剤耐性緑膿菌感染症が、全数把握対象感染症に追加になりました。

この週報はホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html）にも掲載しています。

2026 年 3 月 24 日から H P が新しくなりました。旧 H P は、一部を除き、閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <https://id-info.jihs.go.jp/> から国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイトの週報（IDWR）がダウンロードできます。